

研究課題名 (研究番号)	当院における腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術腹膜外腔アプローチの 腹膜損傷リスク因子に関する研究 (20XXXXX)
当院の研究責任者 (所属)	渡邊 将広  (中京病院 外科)
本研究の目的	腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術の腹膜外腔アプローチ(totally extraperitoneal preperitoneal mesh repair:以下TPE)における腹膜損傷のリスク因子を 明らかにする
調査データ 該当期間	実施承認日から2022年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 2016年～2021年までの期間に中京病院にて鼠経ヘルニアの診断でTEP方が 施行された症例 ●利用する情報 年齢、性別、BMI、手術時間、腹膜損傷の有無などの臨床情報
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は 削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その 際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:外科 渡邊 将広
備考	